

北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	北里大学病院における救急内科当直の取り組みで得られた夜間救急外来受診者の臨床像の解析 (B24-069)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部総合診療医学 講師 東野 俊洋
他の研究機関および各施設の研究責任者	該当なし
本研究の概要・背景・目的	2015年4月1日から2023年3月31日まで、北里大学病院では当院内科かかり付けの患者さんの休日夜間救急外来を「救急内科」が担当してまいりました。このような取り組みは全国の大学病院では前例がなく、昨今の働き方改革の先駆けとも言える取り組みでした。この救急内科を受診された患者さんの総数は延べ11021人に上りました。この患者さんの主訴や転帰(入院されたか、外来診療で帰宅されたか)の関係や来院方法(救急車で来院されたか、それ以外の方法で来院されたか)による入院の割合の違い、内科の中で何科にかかっている患者様が多かったかの3点について解析し、夜間救急外来において気を付けるべき主訴の順位付けや科ごとの適切な医師の配置数などの提言につなげていくことを目的としています。
調査データ 該当期間	2015年4月1日から2023年3月31日までを調査対象とします。
対象となる患者さん	2015年4月1日から2023年3月31日までに救急内科を受診された患者さん(中学校等の課程を修了しているまたは16歳以上の未成年者の患者さんも含まれます。)
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 2015年4月1日から2023年3月31日までの電子カルテに記載のある診療記録を利用します。
試料/情報の 他の研究機関への 提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始 する予定日	利用開始予定日: 研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は、総合診療医学医局研究費を使用します。研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属・職位：総合診療医学・講師

担当者：東野俊洋(トウトシヒロ)

電 話：042-778-8111

備 考